京丹後市 KYOTANGO CITY

市議会だより

第34号
2012年11月

峰山町安 峰山幼稚園の田んぼ

表紙写真は、峰山町の小北健一さんにご提供いただきました。

9月議会

◆決算審査概要 …… 2〜3
◆グラフで見る決算 …… 4
◆分科会審査 …… 5〜7
◆補正予算、条例、議員の議案に対する賛否一覧 …… 8〜9
◆一般質問 …… 10〜17
◆陳情・市民と議会の懇談会のご案内 …… 18
◆市民と議会の懇談会 …… 19
◆市民の声・あとがき …… 20

平成25年2月発行 市議会だよりの **2月の時節にあう表紙写真を募集!** お問合せは議会事務局へ TEL0772−69−0010

平成23年度決算

「市民の安全・安心な暮らしの全力確保」

教育・保育施設の耐震化等に一定の前進

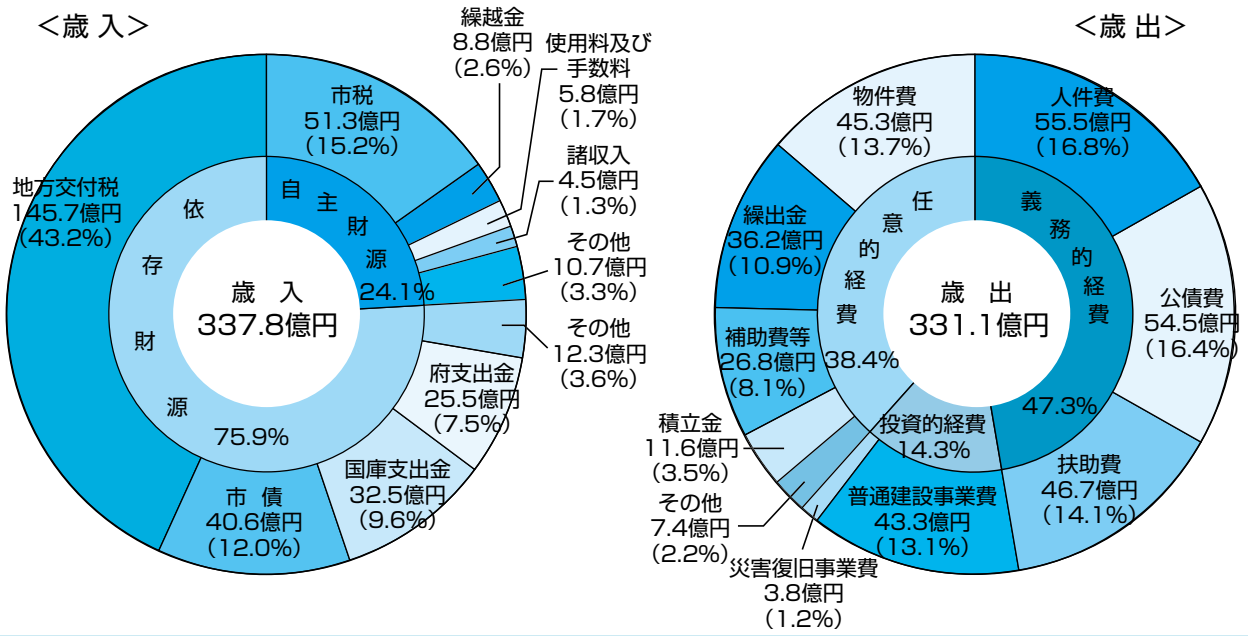
「自主財源の確保とＫＴＲの利用促進」は今後も大きな課題

9月定例議会

平成24年9月定例会を9月3日に開会し、10月4日までの32日間の会期で開催しました。平成23年度一般会計等の決算16件、補正予算8件、条例6件その他20件を合わせて50件の市長提出議案をすべて可決しました。議員提出議案4件では、議員の報酬カットや議会活性化特別委員会の設置が決定されました。

また、陳情は、3件が常任委員会に付託され、不採決が2件と1件が審議未了という結果となりました。

平成23年度決算（一般会計）全体の概要



一般会計 5億7955万円の黒字

平成23年度の一般会計決算は、歳入337億7635万円（0・1％減）、歳出331億6891万円（0・5％増）で、翌年度繰越財源8991万円を除く実質収支5億7955万円の黒字となった。

当初予算は312億6500万円であったが、8回の補正予算を編成し、26億3454万円の大幅な増となった。予算執行率は、歳入で95・1％、繰越事業分を除いた歳出の実質的な数字は、97・9％であった。

なお、全会計の市債現在高は、817億2211万円（1・4％減）。基金の状況は69億1673万円（8・8％増）。

歳入では、自主財源率が24・1％となり平成19年度をピークに減少が続いている。この原因は地域経済の悪化による市税の減少と財政需要額の増加により、依存財源である交付税の増加によるものである。

市税は、法人市民税は増加したが、たばこ税の大幅減により、1億799万円（2・1％減）の減額。滞納繰越分の収入は1733万円増で、収納率は、3・6ポイント増の16・8％。

しかし、全会計を含めた料金滞納額を見ると前年度より2819万円増加した。

歳出では、予算編成の柱「市民の安全・安心」の分野で、間人中学校体育館の改築、島津小学校の耐震化事業等、子どもたちの安全に進捗が見られた。

「ＫＴＲの利用促進」では、鉄道利用促進協議会負担金（赤字補填）が、1億1403万円（34・1％増）に増加し、大きな課題である。

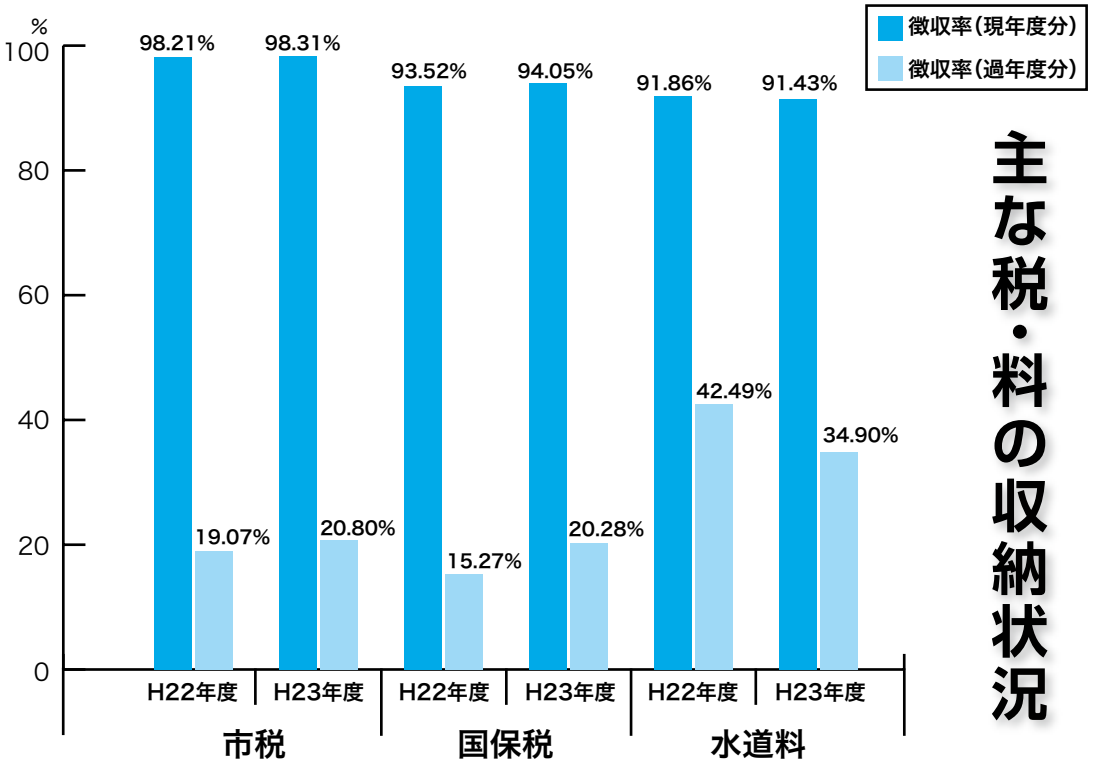
病院事業３年連続黒字
水道事業は厳しい状況

主な特別会計・企業会計の決算概要

	会計名称		歳　入	歳　出	収　支	一般会計繰入
特別会計	国民健康保険		71億4700万円	69億6340万円	1億8360万円	4億3070万円
	国保直営診療所		4億　500万円	3億9860万円	640万円	3300万円
	後期高齢者医療		5億7840万円	5億7260万円	570万円	1億8550万円
	介護保険		52億　200万円	51億4350万円	5850万円	7億5710万円
	介護サービス		6億5670万円	6億4890万円	770万円	−
	簡易水道		12億1070万円	11億3650万円	7400万円	2億7990万円
	集落排水		5億2240万円	5億1090万円	1140万円	2億2900万円
	公共下水道		25億5370万円	25億　390万円	3590万円	7億6100万円
	浄化槽		1億9200万円	1億8010万円	1190万円	3640万円
	工業用地造成		1億8820万円	1億8560万円	260万円	1億8680万円
企業会計	水道事業	収益	6億2970万円	6億3720万円	▲750万円	1億5790万円
		資本	3億1270万円	4億9210万円	▲1億7930万円	
	病院事業	収益	60億5980万円	58億2669万円	2億3310万円	8億2510万円
		資本	4億1930万円	7億4360万円	▲3億2420万円	

平成23年度京都税機構本格稼働！
滞納整理元年としての状況は？

主な税・料の収納状況



※京都地方税機構は、税に関する業務を共同で行う組織として、平成22年1月からスタートしました。

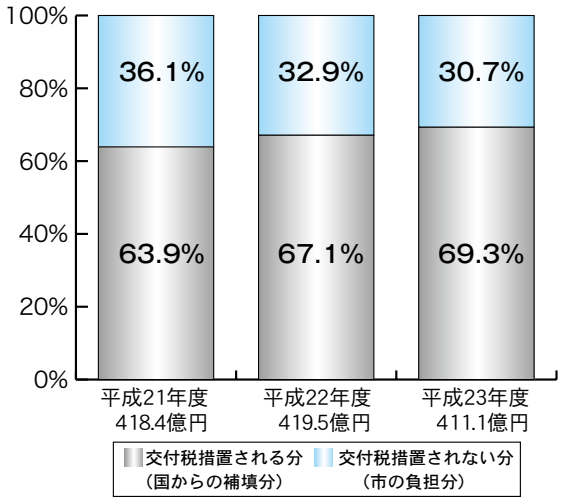
全会計

※平成24年3月末現在
（市民1人当たり）

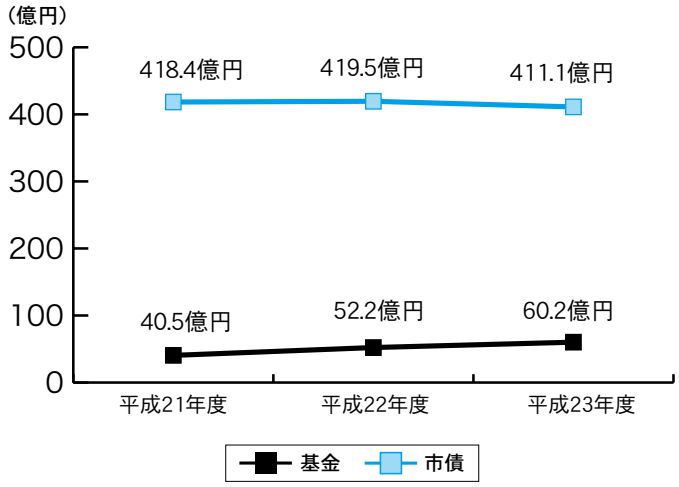
市債（借金）の額　約136.0万円

基金（貯金）の額　約10.5万円

市債（借金）残高の交付税算入割合



市債（借金）と基金（貯金）の推移



監査委員への質疑

監査委員の報告概要

- ●職員の時間外勤務の状況が改善されず増加していることは問題である。
- ●風通しのよい職場環境にすべきである。
- ●公立病院の役割から考えて一般会計からの基準内繰入は必要である。
- ●税・料の未収金対策のための体制強化が必要である。

問 水道事業会計について「料金の値上げ以外に道はない」と断定しているが、水道事業は公共の福祉を増進するように運営すべきであるが。

答 未収金の対策も必要である。負担というのは不公平であってはならない。値上げについては今すぐということではなく問題提起である。

問 職員減で残業が増え、非正規雇用や業務委託が増えているが。

答 職員適正化の問題。今の事務量ではまかないきれない。

問 病院のビジョン、市民の医療ニーズについての認識は。

答 透析の充実などについて、医局からもたびたび聞いている。

早急な改善が求められる時間外勤務

一般会計 主な討論

反対討論

・市の経済、暮らしの状況は厳しく放置できない状況。今やるべき事が欠落している。
・住宅リフォーム助成制度拡充等、地域経済を循環型に転換していく抜本的な不況対策がなされていない。
・援助を必要とする方への支援が縮小傾向にある。
・学校再配置により職場がなくなる。
・再配置後の跡地利用も含め、まちづくりのビジョンが見えない。市の職員の増員も必要。

賛成討論

・合併特例措置通減対策は評価する。より一層の歳出抑制、滞納の解消が必要。
・放課後児童クラブ、バス運行等の拡充や有害鳥獣対策の改善を望む。
・財政健全化4指標は、おおむね良好。将来負担比率の200％堅持に向け計画的な執行を。

【賛成17反対4で可決】

平成23年度の決算審査

総務分科会

地方バス路線運行事業の総括は

救急救命士の育成に対する考えは

ブロードバンドネットワーク運営事業の状況は

緊急出動する救急車両

地方バス路線運行維持補助金の必要性をどう考えているのか

問 地方バス路線は地域に定着している。高齢化における役割は重要であるが、将来的な方向は。

答 路線を増やすことは難しいが、高齢者や買い物難民への対応は必要であり、採算性も課題である。

ブロードバンドネットワーク運営事業における収支の均衡は

問 当初の計画では、設備の貸し付けによる収益を維持管理費に充当することにより黒字になるとの説明であったが、今後の見込みは。

答 平成23年度は工事件数が予定より多く工事費が増加した。平成24年度は収入の増加を見込んでいる。

救急救命士に対する市民の期待にどう答えるのか

問 市民の救急救命士に対する期待は大きく京丹後市の規模で救急救命士を考えた場合、今後の体制は。

答 救急件数は、2591件で、救急車1台に4名、5台で20名は必要だ。市民の生命を守るためにも、今後も計画的に育成していく。

分科会の主な意見

- ブロードバンド設備の長期貸し付け契約については、運営経費と貸し付け収入を均衡させ利用者の負担する費用が安くなるようにすべき。
- 住宅火災警報器の設置は、地区、消防署員などの協力で推進したことは評価する。
- 緊急搬送は今後も増加することが予想され、国の基準や条例を見ても救命士の増員が必要である。
- 市民の移動手段として、バス路線は定着している。高齢化でバスの利用者が年々増加しているため運行を維持する必要がある。

文教厚生分科会

くらしとしごとの寄り添い支援事業の継続を

医療ニーズにこたえる新しい病院プラン策定

丹後建国1300年をもっと市民へ

施設整備が必要な弥栄病院

くらしとしごとの寄り添い支援の今後は

問 3年間のモデル事業が今年度で終了するが、支援事業の評価と今後の課題は。

答 厳しい方々に対する大きな支えとなっている。仮にモデル事業がなくなったとしても、継続すべき事業と認識している。

弥栄・久美浜病院の施設整備計画は

問 病院施設の老朽化の対策は。

答 弥栄病院は、耐震化の問題があり補強は無理である。施設整備の構想をまとめて、平成25年度実施設計、平成26年度に工事着工のスケジュールで整備できないか検討している。久美浜病院は、昭和56年に建設なので、検討に着手する時期になっている。

丹後建国1300年は広く市民への周知が必要

問 丹後建国1300年が、学校教育や市民の中で認識されているのか。

答 713年に丹後の国という名称ができたことなどのいろいろな観点から教え、丹後に対する愛着を深めるために必要。中学校の副読本を作成し配布した。

分科会の主な意見

- 福祉有償運送は、利用者のニーズや公共交通空白の解消もからんでいるので、基準の緩和など再検討を求める。
- 平均所得水準が府内で最低地域だが、保育料はトップレベルであり、現状に合わせた見直しを早急に求めたい。
- 保育所の民間委託は、一定の保護者の評価もあり、休日保育など多くの方が利用されていて評価できる。
- 夏の暑さは尋常ではない。適切な学習環境の確保を図るために教室へのエアコン設置をすすめるべきだ。
- 各地域の伝統文化の継承のために、江戸時代以降の補助も大変重要であり、やっていただく必要がある。
- 弥栄・久美浜病院の経営改善の取り組みに敬意を表する。今後、病院の老朽化など大きな課題を市民に十分説明し、施設整備の構想を明らかにすることが必要だ。

産業建設分科会

京丹後市観光協会の現状は

水道事業会計の悪化の原因は

下水道料金の値上げはあるのか

整備が進んだ小浜浄水場

観光協会の現状と支援の方法は

問 赤字決算という中、組織や運営の在り方は。

答 協会では、現在組織の在り方として、法人化なども検討されている。

問 今後どのような支援を考えているのか。

答 法人化などの組織のあり方の方針にそって、できる限りの支援を行っていきたい。

水道事業会計の収支の状況は

問 収支の悪化の現状をどのように市民に周知するのか。

答 原因は、給水人口の減少が大きいが、市民の皆さんにもっと情報提供をしていきたい。

問 給水停止を初めて行ったがその効果は。

答 上水・簡水合わせて、約700万円の収納があり、収納率を上げる効果はあった。

下水道料金の今年度の値上げ再提案は

問 今年度の値上げの再提案はあるのか。

答 水洗化率を向上させながらシミュレーションを行い、平成26年度くらいに再提案をしたい。

問 水洗化率を引き上げる努力はしているのか。

答 普及推進員を配置し努力はしているが、まだまだ下水道の重要性を理解していただけない現状だ。

分科会の主な意見

- 観光協会は、大きな問題を抱えており、組織のあり方や自主的運営を図る中、観光の核となる組織になるように、市の指導・支援が必要。
- 上水道は、単年度赤字となったが、合併特例による出資金を最大限利用し、施設の充実と老朽管の更新を進め、簡水との統合に備える必要がある。
- 下水道は、整備中でもあり、水洗化率の増加は厳しいところがある。水洗化により自然や生活環境を守るため、接続向上の努力を望みたい。

一般会計補正予算

15億7620万円

- 北近畿タンゴ鉄道（3040万円）
- 京丹後産品市場開拓トライアル事業（250万円）
- 再生可能エネルギー推進事業（400万円）

補正予算の主な内容に対する質疑

北近畿タンゴ鉄道 運営の支援

問 支援補助金が主であるが、その内容とは。

答 レールの保守点検や車両の改造が主である。

問 車両のデザインについての考え方は。

答 ラジオ、映像プロモーション活動をしているデザイン会社にKTRが依頼している。

ふるさと産品 販売促進事業

問 京丹後産品市場開拓トライアル事業とはどのようなものか。

答 アミティ丹後が首都圏のスーパーで丹後産品を販売する事業。

問 委託販売手数料の30％は高くないのか。

答 こだわりの商品で付加価値があるので手数料30％は高くないと考える。

問 現地での販売価格を生産者が決めることができるとあるが、都心で競合できるのか。

答 首都圏でも十分やっていける。生産者は60人参加し、6次産業の推進になると考えている。

京丹後産品の販路拡大を（川崎市内）

再生可能エネルギーの取り組みは

問 事業性はどうなっているのか。

答 太陽光、風力自然エネルギーに加えて木質バイオマス発電も総合的に考えている。

問 基礎データは取っているのか。

答 データは可能な限り取り、今後の参考にして採算性も検証したい。

あじわいの郷の太陽光発電

賛成討論

・商工会が主体のプレミアム商品券発行事業の支援をはじめ、評価できる事業は多くある。また、丹後産品市場開拓トライアル事業の支援については、農業の6次産業化を進める中で、地産都消として首都圏への販路開拓が期待でき、販売ルートの確立にトライしてみる価値があると考える。

・丹後産品市場開拓トライアル事業について、補助金のあり方を見直していく中で、全額補助ということで良いのかという疑問は残る。有意義な事業ではあるが、全てのコストを積算したうえで実施し、検証をすべきである。

・再生可能エネルギーの事業化検討事業について、しっかりと調査を行い慎重な判断を求めたい。市民の関心も高いため検証し前に進めるべき。

全員賛成により可決

条例

大宮南小学校誕生!!

平成25年4月1日から大宮第二小学校と大宮第三小学校を統合。

問 校名が決定した経緯と学校準備協議会の内容は。

答 地元公募で122件あり、その中で大宮南小学校が一番多かった。名称の理由としては、大宮の南に位置する、大宮南保育所があるなど。

【採決】全員賛成で可決

来春から大宮南小学校へ

暴力団排除条例を制定

「警察対暴力団」から「社会対暴力団」という構図への転換を進め、社会が一体となった取り組みの充実と徹底を図ろうとするもの。

【採決】全員賛成で可決

議員報酬を5%カット

平成24年10月1日から平成25年3月31日までの議員報酬を5%カットする。

【採決】全員賛成で可決

議案に対する議員の賛否の状況

賛否の分かれた案件を記載しています。そのほかについては全員賛成で可決されました。

会派名	議案の可否	清風クラブ									丹政会				日本共産党				雄飛会		無会派	
議員名 / 案件		金田琮仁	谷口雅昭	中村雅	芳賀裕治	藤田太	堀一郎	松本経一	由利敏雄	吉岡和信	池田恵一	谷津伸幸	三崎政直	和田正幸	田中邦生	橋本まり子	平林智江美	森勝	川村博茂	吉岡豊和	足達昌久	松本聖司
平成23年度京丹後市一般会計決算認定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○
平成23年度京丹後市国民健康保険事業特別会計決算認定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○
平成23年度京丹後市後期高齢者医療事業特別会計決算認定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○
平成23年度京丹後市簡易水道事業特別会計決算認定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○
平成23年度京丹後市工業用地造成事業特別会計決算認定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○
地域経済の再生めざし、最低賃金の大幅に引き上げと中小企業支援強化を国に求めるための陳情書	不	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×
府立与謝の海病院の京都府公立大学法人府立医科大学附属病院化を拙速に決めないよう京都府に求める陳情	不	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×

※○:賛成　×:反対　岡田修議員は議長職のため表決権はありません。

9月定例議会一般質問

市政を問う

～議会を傍聴しましょう!～

京丹後市議会　検索

http://www.city.kyotango.lg.jp

一般質問を9月13日、14日、18日の日程で行い、15人の議員が質問し、市長や教育委員長に答弁を求めました。

掲載は質問順、内容は本人から提出された要約原稿です。また、ケーブルテレビ11チャンネルでの放送や京丹後市ホームページの「京丹後市議会コーナー」で配信していますのでご覧ください。

日本共産党　田中邦生

TPP参加反対、農業と村を守れ

市長　拙速な参加には反対、国民的議論を

問　国民の反対運動でTPP参加表明が先送りになっているが、アメリカや日本の経済界は、年内の参加表明を迫っている。TPP参加は、農業振興ビジョンの農業産出額の目標達成どころか半減し村が崩壊する。市長は、農業委員会の建議にこたえて、TPP参加反対を明確に表明すべきだ。

人・農地プランは、集落で担い手とそうでない人をすみ分けし、農地を20～30haに集積、低価格でも競争できる経営体づくりが目的でありTPP対策だ。

価格保証と所得保障を柱にすえ、大規模農家も小規模農家も担い手としてしっかり支えてこそ村が守れる。大規模農家も村が存在してこそ続けられる。

農産物流通戦略が策定できたが、地産地消・地産都消などアクションプランの具体化が急がれる。

市長　TPP参加は、農業をはじめ全分野で複雑な影響が出てくる。まだまだ、客観的で正確な国民的議論が出来ていない。拙速な参加には反対だ。情報を共有し国民的な合意のプロセスが必要だ。

人・農地プランは、説明会を行う中で16集落でプラン作成の意向があった。集落と担い手のみなさんの声をよく聞き、5～10年後の持続性のある農業・農村を実現する事が最も重要である。

物流戦略は、小委員会を開き、新作物、販路情報の共有などすすめている。

地元の水産物を使った、まるごと京丹後食育の日、京丹後朝市の会、地元店舗業者との商談会などを取り組んだ。都消は、生協スーパーで京丹後コーナー設置、地域限定米の都市部での販売への支援を行っている。

生業としての農業振興を

日本共産党 平林智江美

附属病院化で与謝の海病院はどう変わる

市長 医大との距離が近くなる

問 京都府は、与謝の海病院を来年4月から京都府立医大への附属病院にすると検討している。

市民からは、病院がどのように変わるのかよくわからないとの不安の声がある。地域の開業医からも「医師確保ができるとは思えない」などの意見が出されている。

与謝の海病院は、丹後地域の住民の命と健康を守るための大切な病院であり、医療体制の充実が求められる。京都府とともに市民への説明責任を果たすべきだ。

市長 府も府民だよりなどで説明される。府議会での議論もある。市としても節目、節目に広報などで知らせる。

問 医師確保は市民の切実な願いであるが、有識者会議で吉川学長は「附属病院化したからといって脳外科医をおくれるものではない」と発言されているが認識は。

市長 医大と病院が近くなり医師確保が改善され、前向きに発揮される核となる。

問 経営の主体が法人に変わるが、京都府の責任や支援はどうなるのか。

市長 公的関与は担保される。中期目標の議会チエック。運営交付金の支援がある。

問 他の法人では駐車料金や個室料が高くなっていると聞くが市民への影響はどうなるのか。

市長 料金の改定は聞いていない。

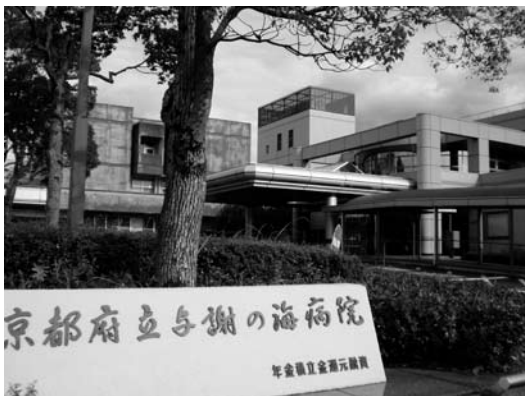
問 市民の命・健康を守るため市立病院の公設公営を守るべきだ。

市長 地域医療の充実、更なる発展を守る。公設公営で行く。

分別ゴミへの謝金を引き続き

問 分別意識を高めるため引き続き地区への謝金は必要だ。

市長 引き続き出していく。



附属病院化でどうなる与謝の海病院

日本共産党 橋本まり子

いじめ問題に対する市の考え、対策は

教育委員長 人権、命を無視する許されないこと。手引き作成で対応

問 報告にあがってない、いじめに対する対策が重要ではないか。

教育委員長 見えないいじめをどう見いだし、取り組むかが課題。手引きを作成し、各校で実態に合わせた、活用をうながす。教職員、子どもの活動にゆとりの確保も重要。

問 いじめの隠蔽(いんぺい)には学校の2評価制度が影響しているのでは。

教育委員長 評価制度は教育力や資質の向上が目的。隠蔽体質を生み出すとは考えていない。

問 ネットいじめ等の対策は。

教育委員長 府教委が民間委託している検索サイトを活用し、指導している。生徒、保護者むけに非行防止教室を実施。

職員の時間外勤務を削減すべき

問 市職員、教職員の時間外勤務改善策は。

市長 市職員の人員配置を工夫し、ノー残業デイの設置、管理職の時間外勤務の把握にも努めたい。

教育委員長 教職員が子どもと向き合う時間確保のためにも、業務削減、増員が必要。教職員定員増については、国、府に要望。市独自にも人的配置をしている。休憩時間は3分の2の小学校で、取得できるようになってきたが、中学校は依然厳しい状況。

作業所通所者の給食補助金復活を

問 23年4月補助金が100円から50円に減額された。復活は。

市長 国の法改正により施設利用料が無料になった方が多い中、何とか残した50円補助である。困難な人を支える想いは残して、できる事を考えたい。

親子で玉入れ市内小学校運動会

日本共産党　森　勝

不況打開の突破口！住宅リフォーム助成制度をつくれ

市長　耐震化、下水接続助成と併せて検討したい

問　今、市政の最重要課題は。

市長　住民のくらしを支え、市民福祉の向上に努める。そのための産業、雇用対策が最重要課題だ。

問　11日、朝日、毎日、京都新聞の1面トップは大津のいじめ、自殺事件だ。本来は民主、自民の代表選であるはずだが、どう思うか。

教育委員長　私の記憶でも初めてだ。それだけこの事件は社会に大きな衝撃を与え、教育界への警鐘として受けとめている。

問　今、市の経済は疲弊し、産業、雇用は大変。当然市民のくらしは厳しい。監査報告は生活保護、就学援助の受給者が増加している。市民所得も府下平均の3分の1少ない。現在の市の中心産業の現状は。

市長　観光は前年比売上げは10％から15％少ない。機械金属も6月のDIはマイナス43。現状はさらに厳しくなっている。

問　残業を減らすには、仕事量、事務事業の見直し、人を増やす、ここにつきる。4月に残業時間削減について6項目の通達のうち特に「事務事業の見直しと業務改善について」の進展状況は。

市長　効率化も必要であるが、スクラップも含めた事務事業の見直しを含めた業務改善もやっていく。

問　疲弊した産業の突破口となる施策が今求められている。与謝野町の住宅リフォーム助成制度は、申し込み件数1701件（世帯比25％）工事総額は39億円、施工業者は168業者（業者比80％）で京丹後市にあてはめると100億円をはるかに超える大事業となる。特に下水道工事への貢献は35％。不況打開への効果は絶大だ。

市長　水洗化、耐震化助成制度と併せて検討したい。

住宅リフォーム制度で不況の打開を！

雄飛会　吉岡豊和

固定資産税過誤納金返還要綱の制定を

市長　平成25年度からの施行に向けて進めている

問　固定資産税は、賦課課税方式で課税権者の市が評価し課税している。市の一方的なミスにより税額に誤りがあり、その結果納め過ぎた場合であっても、地方税法により5年経過すると、市はそれ以上返還することができない。

しかし、民法では10年、国家賠償法では最長20年の返還請求が可能である。そのためには、市が返還の要綱を制定する必要がある。税務行政に対する市民の信頼を得るためにも、要綱の制定が必要ではないのか。

市長　要綱の制定については、税の負担の公平と税務行政に対する信頼を確保することからも、平成25年度から施行予定で要綱の制定に向けて準備を進めている。

問　返還が最長にできる要綱の制定が望まれるが。

市長　市に責任があるので、できるだけ期間を長くすることを考えている。

中学校で和装教育を

問　平成24年度から中学校の家庭科の教科書に和装の知識や着装に関する項目が記載されて、和装の授業が始まっている。

和装産地の本市としては、中学生にきもの（ゆかた）の着方や和装文化を学ばせることによって、郷土への関心を高める動議付けとして、来年度から、中学校の全校で和装教育を積極的に実施すべきではないのか。

教育委員長　大宮中学校では、3年生の選択家庭科でゆかたの制作をしている。平成25年度から、学校地域支援事業にボランティア登録して頂いている方などの協力を得ながら、円滑かつ有意義に実施していきたい。

平成24年度ゆかたの着付けの様子（大宮中学校）

雄飛会　川村博茂

国保税値上げ時の約束事が守られていない

市長　段階を踏みながらやれる努力はする

問 市長は国保税値上げ時にジェネリック薬の普及促進を図ると宣言した。市は国や府の平均をはるかに下回る18％であり、市営の医療施設は市平均の半分とは何事か。

市長 結果が表れずじくじたる思いで、1月に弥栄病院にもお願いに行き、院内会議で話をして頂いている。新薬とジェネリック薬の差額通知は、10月の北丹医師会の役員会で話題にされる。

問 民間の医療施設にはなぜお願いに行かないのか。そんなことで医療費の適正化が図れるのか。

市長 医師会の理解が進んでいないので、今はその段階ではない。

問 私が利用している調剤薬局の使用率は35％だ。国保会計に貢献して頂いているので、普及促進につながる一つの方策として、感謝状の1つくらい出したらどうか。

市長 他市の取り組みを研究し、必要な対応は積極的にする。

市後援事務取扱要領に問題あり

問 後援事業は開催目的を市民福祉の向上や、市政の推進に寄与するとうたえば、高額な入場料を徴収してもいいのか。

市長 公共性、公益性が認められれば、実施計画書から内容を確認し、収益目的でないと判断できれば承認している。

問 入場料を徴収する事業は事業報告書の他、他市のように収支報告書も必要だと思うが、要領には明記されていない。必要ないのか。

市長 事前の計画書で料金収入の確認はしているが、必要だと思う。

問 他市の要領には万一事故が発生しても、責任は一切負わないと明記があるが、市の要領にはない。

市長 責任は及ばないと思うが、他市の要領を研究して改善を図る。

ジェネリック薬の普及促進のため力を借りたい調剤薬局

清風クラブ　藤田　太

京丹後市のイメージについて

市長　時代の側が京丹後市に近寄っているように感じる

問 市長になる前となられた時、市長就任9年目の京丹後市のイメージはどう変化したか。

市長 里帰りなどで帰って来た時は、子供の頃より機音が少し小さくなったかなと感じる。一方バイパス沿いや海沿いが地方なりに賑やかになってきた印象を持った。市長に就任した時は地域の固有の資源を活かしたまちづくりを、伝統産業の再生をしていかねばならないと決意した。8年間の変化は、環境を大切に経済の活性化を目指すことは公約にも掲げているが当時から変わっていない。時代が京丹後市に近づいて来た様に感じる。

問 選挙後5ヶ月が経過した中での総括はいかがか、公約が信任されたと受け止めているのか。

市長 大変厳しく受け止めている。他の候補の意見も咀嚼（そしゃく）し指摘されていた市民、議会、職員との対話も大切にしていく。他方、地域の閉塞感を打破して活力ある市にして欲しいという願いも込められていると思う。3期目では実績や足跡が問われている中、政党の推薦も無く、素の中山としての評価であったと考えている。厳しい選挙であったが、それなりの評価を頂いたのではないか。

問 公約の満足度、達成感は。

市長 市長には大きな権限があり、逆に謙虚に努めるべきである。今までの公約で69の項目のうち、8割は実施した。しかし、効果は検証が必要である。課題はたくさんあると考える。

問 批判はどの様に受け止めるか。

市長 批判には謙虚に受け止めるべきと考える。自分では気付かない宝が秘められている。一方批判されない市政を目指して一生懸命努めていく。

京丹後市の将来は

清風クラブ　金田琮仁

小規模な要望事業は速やかに対応できる制度を

市長　**市民の想いをしっかりと受け止め、仕組みを考えていく**

問　２８００件もの要望のうち、小規模、少額で簡易な事業は速やかに実施すべきだ。もっと市民局に予算と権限を。

市長　市民局を活用し、地域の生活環境を整えるような、例えば地域協働（提案）型の制度等について検討していく。

身近な環境整備について

問　市の玄関口である峰山駅東口の市有地が、笹や雑草でうっそうとしている。市の管理地の維持管理に問題がある。また、市内の国道の市発注の工事場所において、お盆のシーズンに大きな交通渋滞が発生し、相当な苦情があった。どちらの事例も観光立市をかかげている本市にとって問題だ。

市長　本市は極上のふるさとづくりをかかげている。おもてなしの心で観光客に気配りし、今後は気持ちよく利用してもらえるよう、さらに適正に管理する。

交通渋滞は大変ご迷惑をかけた。今後は施工方法の見直しや、入札の条件としても考えていく。

公共工事入札での違算を防ぐための取り組みを

問　工事入札時、担当者による単純ミスと思われる違算がうかがえる。業者の精度の高い入札が生かされず、死活問題だ。建設業者は市と災害時の応援協定を結んだり除雪作業等、市民に対し大きく貢献しているが報われていない。違算を防ぐための取組みと、その対応策は。

市長　これまでから部局内の意思統一をはかったり、設計図書の審査や検算を強化してきた。さらに京都府が試行する予定価格の質疑制度を、本市も検討していく。

市民局に予算と権限を

清風クラブ　堀　一郎

景気対策としての下水道接続を

市長　**補助金のあり方を含め考えていく**

問　消費税の値上がりの際の駆け込み需要が見込まれるが、市としてはどの様な景気対策を行うのか。

市長　下水道の接続は今でも市として最重要課題である。消費税の改定による住宅関連の駆け込み需要の機会を生かして、国における制度を背景におきながら、どのようなことができるのかを検討していかねばならない。すでに接続した方との公平性にも配慮し、補助金のあり方も含めて接続の加速が計れるように全力を尽くしていく。

農林水産業と6次産業の取り組み

問　10年後の就農者の減少が懸念されるが、新規就農者の取り組みと、6次産業への取り組みはどうなっているのか。

市長　現在、認定農業者が５１８人、法人28、集落営農が20組織あり、新規就農の窓口を農政課内に設けて、21年から23年で49人の相談を受け11人が就農している。また、農商の連携もたくさん認定され、事業化が進んでいる。

観光協会の支援はどうするのか

問　観光行政の今後の方針は。

市長　第１次観光振興計画が終了し、観光立市推進会議において検証がなされ、より実効性のある第２次観光推進計画になるよう取り組んでいる。各地域の要望や現状については、ＨＰを通じて広く意見を募集する予定である。

問　観光地としての整備と、市観光協会の支援はどうするのか。

市長　入湯税相当額を基金として積み立て、観光事業補助金としている。今後も観光地の魅力作りを進めていく。市観光協会には、組織のあり方も含め助言し、補助金等についても検討し支援していく。

6次産業には新たな取り組みが必要だ

清風クラブ　松本経一

市職員の再就職の透明性確立を

市長　再就職先公表のための要綱を整備する

問 市と災害時応援協定を結んでいる団体と定期的に開催することになっている「災害時応援協定ネットワーク会議」が、東日本大震災後一度も開かれておらず問題だ。協定を結んでいる団体との意思疎通や連携は十分できているか。

市長 今後とも意思疎通と連携強化のため、団体の声を聞きしっかりと対応する。

寄贈を受けた芸術作品等の活用は

問 大宮ふれあい工房には寄贈を受けた芸術作品などが保管してある。工房の今後の運営方針と合わせ、作品の活用についてどう考えているか。また、市長の選挙マニフェストに（仮称）野村克也記念館の検討という記述がある。大宮ふれあい工房が念頭にあるのか。

教育委員長 大宮ふれあい工房については、利用拡大に向け設置目的の見直しも含め、施設を所有している京都府と協議中である。

市長 野村克也記念館のようなものは作りたいと思うが、まだ具体的な検討には至っていない。

空き家の改修助成制度が必要だ

問 空き家の賃貸や売買を促進するために改修費の助成制度を創設する必要がある。

市長 定住促進の呼び水の一つになると考えている。来年度予算を見据えて考えたい。

市職員の再就職先の公表を

問 市が出資や交付金を出す団体への退職市職員の再就職はどういう状況か。透明性確保のため再就職先を公表してはどうか。

市長 退職後の再就職先は把握していない。透明な行政運営のため公表に向けて要綱を整備する。

大宮ふれあい工房を新たな拠点に

清風クラブ　由利敏雄

不登校問題、いじめの解消に向けて

市長　不登校問題は市としても全力で重点的に対応

問 いじめの件数は、具体的な取り組みと対応は。

教育委員長 過去5年間の件数は、小学校は6件、中学校は23件である。内容は、無視や嫌がらせがほとんどである。いじめの把握については、学校からの定例報告で細かい内容まで把握している。起きたいじめについてはすべて加害者と被害者の話し合いで解決している。大津の事件を契機に「いじめの手引き」を作成し、学校の実態に応じた取り組みを行っている。

問 不登校の状況は。

教育委員長 平成23年度の人数は小学校では2名、中学校は52名、本年度の一学期末現在、中学校では47名となっている。

問 主たる要因、背景は。

教育委員長 小学校では、本人、親子関係、家庭生活が主たる要因となっている。中学校では、友人関係、学業不振、親子関係、家庭生活が主たる要因となっている。

問 教育相談体制は。

教育委員長 学校経営や学級経営、部活動などで仲間づくりに取り組んでいる。各校では、教育相談部が中心となり保護者や子どもへの対応を行っている。学校や家庭だけでは対応できない場合は、スクールカウンセラーなどの専門の相談員を配置して、相談活動を行っている。

問 不登校の対応として、「適応指導教室」の設置は。

市長 平成25年1月末までに諸準備を行い、年度内からでも開設していく。

問 中学校の大会参加や練習試合の機会を拡大する考えは。

教育委員長 校長会や中体連と相談してみるが、拡大はしない。

今日も元気に笑顔で登校する子ども達

丹政会 谷津伸幸

軽度難聴児への補聴器支援について

市長 将来に関わる重要な課題。来年度に予算化

問 難聴の子ども達が、補聴器の装着をしなかった場合の成長に及ぼす影響についての認識は。

市長 言語理解・コミュニケーションなどに影響があり、人間形成や社会性の成長にも影響があると認識している。

教育委員長 集団生活では、聞こえ難いためトラブルが生じやすく集団に馴染めない。聞こえが悪いと発音が不明瞭、間違って言葉を覚えるなど影響がある。補聴器を付けることでコミュニケーションが上手く出来るようになり、発達期には重要だと認識している。学校では児童生徒の情報を共有し、話す向きや声の大きさ、問い掛けや確認の繰り返しなど難聴児に応じた対応をしている。

一般廃棄物の減量化について

問 生ごみ資源化モデル実証事業の課題と市民の反応は。

市長 市内6地区で資源化実証。課題は夏場の臭い。アンケートでは、参加者の85％が今後も協力すると回答している。

問 このモデル事業は、エコエネセンターの活用が前提条件にある。問題の本質は生ごみの減量であり、市民参加が必要不可欠。市民が取り組みやすいことを第一の条件として、特に女性目線で市民や環境NPO等も交え検討が必要。ゼロベースで他の処理方法について検討しないのか。

市長 エコエネセンターによる発電や液肥を最大限活用する一方で、色々な方法で生ゴミの資源化を進めることも必要だ。それぞれの特色、特徴に応じて共存する方向で関係者と進める。

生ごみ資源化の取り組み

丹政会 和田正幸

京丹後市の観光の目玉は何か

市長 複合的な資源を活用した観光事業を推進したい

問 日本ビーチ文化振興協会との今後の日程は。

市長 ビーチバレー元オリンピック選手の瀬戸山氏を10月に招き、第2回日本一の砂浜づくり実行推進会議を開催したい。

問 市の観光の目玉は何か。

市長 極上のふるさとを今かかげてやっている。何かをひとつに絞るというよりも、京丹後市のさまざまな魅力ある資源をどういかせるかが大切である。

問 観光客の岩場遊びについて再度お尋ねしたい。

市長 岩場遊び(魚介類採取)については特に招致を考えていないが、今後全国的なレベルで情報を得て検討していきたい。

問 かぶと山展望台、夕日ヶ浦展望台の改修が必要ではないか。

市長 かぶと山については平成25年度の予算確保の要望を行なっている。夕日ヶ浦についての計画はない。

問 市設置型浄化槽の電気代は市の負担にならないか。

市長 他の様々な料金とのからみもあるが検討の材料としたい。

問 所有地に浄化槽の設置場所がない場合は。

市長 道路を隔てても場所が無い場合は隣接地の所有者の無償同意を得て設置する。

問 浄化槽設置場所が家屋基礎より規定距離が無い場合はどうか。

市長 規定距離(2・5m)がとれない場合は設置を控える。

問 浄化槽の臭気抜きは設置できないか。

市長 現状で近所より異臭の苦情が出た場合、状況を検討して設置をするケースもある。

海岸を遊び場に

丹政会 池田恵一

8年間の観光施策は間違っていないか

引き続き関係機関と連携し取り組んでいく

問 8年間観光客の入り込みの減少は何が原因か。

市長 冬のカニの客が落ち着いた事と、夏の海水浴離れ、個別の要因としては、世界同時不況、東日本大震災が考えられる。

問 京丹後市観光振興計画が策定されたのに入り込み客は減っている。災害、不況、大雪等、外的要因に左右されない観光地づくりが必要と思うが。

市長 観光振興計画で我々として何ができたかを問いかけることが大切。一言で言うと世界ジオパーク認定、インバウンド、体験型観光と少しずつ進んでいるが、十分発信できたのか。行政、業者、市民の役割分担が不十分だったと思う。行政だけでは限りがあるので市民が観光立市でいくという環境作りが問われている。観光振興計画の中味が、発信不足であったと思う。引き続き関係機関と連携し取り組んでいきたい。

世界ジオパークの認定目的は

問 世界ジオパーク認定の目的は、資源の保存と活用にある。観光と、地域の活性化又、コミュニティビジネスに繋げていく事が必要と思うが、市民、業者、職員への理解ができていないと思う。又、京丹後市は、他市と比べて取り組みが不十分ではないか。

市長 世界ジオパーク認定目的は、資源の保存と活用である。観光をはじめ、教育、地域の活性化に繋がる大きな資源になると思う。行政のできることは限りがあるが、民間の方にその気になって頂く環境を作って、まち全体がジオパークを引っ張っていく事が必要と思う。今までの取り組みを反省しながら、行政、民間が一緒になって今後取り組んでいく。

ジオパークで地域振興

無会派 松本聖司

想定外を想定した地域防災計画の見直しはできたか

原子力や津波も含めて盛り込んだ

問 見直しの防災計画には、学校等の非構造部材の耐震対策にふれていない。東日本地震で天井材の落下で死者も出ているが、学校の点検及び安全の状況は。

教育委員長 天井等の非構造部材については、点検調査、耐震化ともにできてない。現在、建物の構造耐震化を26年度で完了の予定であり、26年度で点検を実施し、翌年度から工事等を実施していきたい。

問 合併9年目を迎えるが、災害時の避難所の見直しが不十分であり現実に即していない。市民からも幾度となく意見が出ている。

市長 避難所、福祉避難所については、地域の方の意見や関係部署と協議し早急に見直し検討する。

有害鳥獣対策の積極的な推進を

問 特定鳥獣保護管理計画では、ニホンジカ北部個体群の密度指標で管理目標の3倍である。但東町との府県境は高密度地域であり、ドロップネットを活用した捕獲方法など新たな取り組みが必要。

市長 大型捕獲柵の話もあり、猟友会、集落等に積極的にPRし、地域の要望を把握しどちらの方法がいいのか検討し推進していく。

コンビニ証明書の交付サービスを

問 コンビニで住基カードを利用し、住民票の写しや各種証明書を入手できる「コンビニ交付」に、市内出店の大手が来春から参入予定と聞いている。市民の利便性の向上と職員負担の軽減から取り組むべきと考えるが。

市長 土日も含めて午前6時半から午後11時までと交付時間も長く市民の利便性向上につながり注目している。住基カードの複合利用も含め検討を進めていきたい。

住民でにぎわう窓口業務

陳情・意見書

市民からの陳情

・地域経済の再生めざし、最低賃金の大幅に引き上げと中小企業支援強化を国に求めるための陳情

［陳情者］丹後労働組合総連合
【賛成4、反対17で不採択】

・府立与謝の海病院の京都府公立大学法人府立医科大学附属病院化を拙速に決めないよう京都府に求める陳情

［陳情者］丹後社会保障推進協議会
【賛成5、反対16で不採択】

国へ提出した意見書

・郵政民営化によるユニバーサルサービス維持を求める意見書

【全員賛成で可決】

次回の市民と議会の懇談会

テーマ「議会に望むこと」

※また、9月定例会の議会報告についても20分程度行います。

日時・場所

開催日	開催時間	開催場所　※（　）内は説明班
11月19日（月）	午後7時30分〜午後9時	峰山会場　市役所峰山庁舎（3班）
		大宮会場　森本公民館（1班）
		網野会場 島津勤労者と子どものセンター（2班）
11月20日（火）	午後7時30分〜午後9時	丹後会場 上野多目的集会施設（3班）
		弥栄会場 野間基幹集落センター（1班）
		久美浜会場 久美浜ぎょそんセンター（2班）

説明班

班	議員	
1班	田中　邦生	吉岡　豊和
	岡田　修	池田　恵一
	橋本まり子	堀　一郎
	松本　経一	松本　聖司
2班	中村　雅	藤田　太
	川村　博茂	足達　昌久
	芳賀　裕治	森　勝
	和田　正幸	
3班	谷口　雅昭	由利　敏雄
	三崎　政直	金田　琮仁
	谷津　伸幸	平林智江美
	吉岡　和信	

（8月20日・21日開催分）

市民と議会の懇談会

まとめとご意見・ご提言とその回答

主な内容

- 1月から6月の議会活動
- 3月、6月定例議会の審議内容

懇談テーマ
「議会に望むこと」

懇談会における参加者の意見などで、市に対するものは市に伝え、その回答をここに掲載させていただきますが、詳しくは、各市民局に閲覧資料として備え付けるとともに、議会ホームページの「市民と議会の懇談会」で公開しておりますのでご覧ください。

市長部局の回答

問 **地籍調査は進んでいない。早く進めていく必要がある。豊岡市は自動車道の予定地を中心に進めつつある。豊岡市を参考にして地籍調査を進めてほしい。また地籍調査に民間を活用してはどうか。**

答 地籍調査は、一筆ごとの土地の所有者・地番・地目を調査し、土地の境界と面積を測量した上で、地籍図と地籍簿に基づき登記を行います。本市では、平成26年度からの本格調査にむけて、業務を民間委託する方向で準備しています。

前回の懇談会（弥栄会場）

問 **地域にぎわい推進員とは何か。自主防災組織を立ち上げたいときは窓口になって支援してくれるのか。また、自主防災組織を立ち上げの補助金はないのか。備蓄品などの対応は可能か。**

答 地域にぎわい創り推進員とは、地域の特性や特徴を活かした協働による自治活動等の活性化を推進するものです。自主防災組織の設置促進についても担当しています。組織設立の補助はありませんが、ヘルメット等の防災資機材購入補助を設けています。

問 **大宮バイパスのみが栄えているように一見みえるが、無秩序な建物が目立つ。長期的なビジョンが無く、行政の指導力が不足しているのではないか。**

答 国道312号沿線の大宮町口大野、周枳、河辺及び善王寺では、都市的開発が進行していることから、都市計画により、まちづくりに必要なルールを定め、民間開発を適正にコントロール誘導するとともに、生活基盤施設を計画的に整備していくこととしています。

問 **旧吉原小学校跡に仮設の保育所が建っているが無駄である。経費の二重払いで理解できない。**

答 市の保育所では、耐震調査の結果を受けて「再編計画」を見直し、継続使用が不可能と診断された保育所は統合保育所の建設を進めています。統合保育所開設までの期間は、児童の安全を第一に考え仮設保育所で保育を行っています。

前回の懇談会（大宮会場）

議会活性化特別委員会を設置しました。

【設置の目的】
これまで行ってきた議会改革の検証を行い、引き続き議会の活性化に向け、さまざまな面から議会に関する調査・検討を行います。

【委員会の構成】10名

市民の声

発達障がいへの理解と地域での支援について

NPO法人
丹後の自閉症児を育てる会
理事　川村　康好

近年、さまざまなタイプの自閉性障がいが、自閉症に近い“広汎性発達障がい”として認められるようになってきました。知的な遅れのない「高機能自閉症」、知的な遅れも言語発達にも目立った遅れのない自閉性障がいを「アスペルガー症候群」と言います。こだわりが強く、パニックになりやすいタイプのアスペルガーの子は幼稚園や小学校で、友達とのトラブルがきっかけで発見されるケースが多いです。他に「LD(学習障がい)」や、落ち着きがなく教室内でもトラブルが多い「ADHD(注意欠陥多動性障がい)」、「コミュニケーション障がい」などをひっくるめて“発達障がい”としています。

これら発達障がいは、他人との関係づくりやコミュニケーションの面などに特に弱さがあるため、“自分の世界に閉じこもる”イメージや「自閉」という文字のつくりから、意図的に現実社会から離れた世界に身を置こうとする“ひきこもり”と混同されがちですが、全く違います。

八丁浜にて息子と

また、発達障がいの人は、「空気が読めない」と問題になっています。確かに発達障がいの特性で、“相手の気持ちや立場を想像することができない”ので、トラブルを起こすことも多いと思います。でもこれは、必ずしも発達障がい者に限ったことではなく、“暗黙の了解”、“以心伝心”などの、お互いの心と心で通じ合う感情表現というものを兄弟や仲間同士、無意識に遊びや暮らしの中で育んだ“子ども社会”の力が弱っているという背景も一因だと思います。

自閉症の子どもが、いきなり大声を上げたり、泣き出したり、かんしゃくを起こしたりする「パニック」は“キレやすい”というレッテルを貼られがちですが、パニックになる原因は必ずあります。その多くは、強い不安や緊張、興奮、その他に感覚過敏や変化への不適応があるためです。そういう彼らの発達をどう理解し、支えていくかを考え、保育所、小・中学校へと各教育機関が連携し、顔なじみの人たちとのつながりのある地域で、発達障がい児を含めた“子ども社会(集団)”をどう見守り続けるかを考えることが大切だと思います。

支援者とサーフィン体験

私は、同じ思いでつながった親の会(NPO法人 丹後の自閉症児を育てる会)で、自閉症に対する正しい理解を広める活動や本人・家族および関係者に対する相談・支援活動を展開し、親として成長させてもらえることに、日々感謝しています。

あとがき

底引き網漁の解禁で店頭にカニが並び始めました。今年のカニ漁の豊漁と、多くの観光客がおいしいカニ料理を食べに京丹後市に来られることを願っています。

市議会では議会改革を進めるために議会活性化特別委員会を設置し、市民に開かれ、政策提言する議会を目指して議論を重ねています。議会改革にはゴールはありません。今後とも市議会の取り組みに対しまして、ご理解とご協力をお願いいたします。

広報編集委員会

委員　金田　琢仁
〃　平林智江美
〃　橋本まり子
副委員長　松本　経一
委員長　川村　博茂
委員　松本　聖司
〃　芳賀　裕治
〃　谷津　伸幸

発行/京丹後市議会　〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889 TEL0772-69-0010 FAX0772-69-0902　編集/広報編集委員会

ケーブルテレビ11ch・インターネット(http://www.city.kyotango.lg.jp/shigikai)で会議が見られます!